



飯能ロータリークラブ会報



桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima



世界に希望を生み出そう

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2570地区ガバナー 高丹秀篤

第3グループガバナー補佐 齋藤栄作

希望を語ろう We are Rotary, together

第3114例会 2024. 4. 24

—— 雑誌 月 間 ——

天候 雨 (NO. 60-43)

会長 馬場正春 幹事 神田敬文

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 山川君、吉島君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 馬場会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・卓話 吉島一良会員

【会長報告】

4/21(日)は日高市長選挙・日高市議会議員補欠選挙の投票日で、その前1週間は日高市内、選挙カーが賑やかでした。市長選に出馬された2名の女性候補は市議選でトップ当選と3位当選と、実力のある方で、激戦になりましたが、結果は矢ヶ崎さんが4回目の当選を果たされました。

服部さん再入会についてはご異議がなく、入会式を5/15に行いたいと思います。

次年度の座談会が昨夜から始まりました(全3日)。財団セミナー、PETS、地区協と私もかつて経験して、この座談会が始まりという感じがしました。森年度はもうスタート



していると考えてよろしいのではないのでしょうか。60周年事業もありますので、ご協力をよろしくお願ひしたいと思っております。

先日は日高RCとの合同親睦ゴルフコンペに参加。清水会長、李会員と一緒に回らせて頂き楽しい一日を過ごしました。李さんは西新宿で不動産業を営まれていて、例会のために毎回新宿から車で来ているとのこと。米山記念奨学生の縁で日高RCに入会。「米山記念奨学会」に恩を感じておられ、寄付は毎年されているそうです。今度4年目なのですが、20万円出そうとして事務局から「(半分は)また来年にして下さい」と言われたそうです。大変いい方でした。日高との懇親が深められて良かったと思っております。

今、私も第4コーナー辺りまで来て、ラストスパートで息切れしないよう頑張って務めさせて頂きたいと思っておりますので、ご協力を是非よろしくお願ひ致します。

「(第2回)炉辺会談」の追加報告として島田クラブ奉仕委員長より「出席率94%」の資料を頂きましたので、ご覧下さい。

【幹事報告】

大崎副幹事

5/15第12回理事会。5/1例会取消、5/8夜間例会。5/29第6回パスト会長会議13:40~「60周年記念事業について」他。地区大会不参加の方はお土産をお持ち帰り下さい。「次年度座談会」参加該当の方はお忘れなきようお願い致します。

【委員会報告】

- ◎親睦活動委員会 天ヶ瀬君
親睦旅行は駅南口 5:40 集合。御祈禱を申し込まれた方は当委員会の通帳にお振込みをお願いします。用紙は委員にお渡し下さい。
- ◎環境保全委員会 大野(康)君
「飯能新緑ツーデーマーチ」本日申込締切です。
- ◎会長エレクト 森君
4/21(日)ものづくり大学(行田市)で開催された第2570地区協議会研修会に行きまして。次年度ガバナーより改めて目的等いろいろ教えて頂きました。詳しくは次年度座談会にてお知らせしたいと思います。

【出席報告】無届欠席1 山口出席向上委員

| 会 員 数 | | 当 日 | |
|-------|-----|-----|-------|
| 全 数 | 対 象 | 出席数 | 出席率 |
| 64名 | 4名 | 59名 | 92.19 |

【M U】

4/21(地区) 森君、大崎君、川口君、都築君、前島君、吉澤君、本橋君、田中君、伊澤君

【ロータリーの友】 中川雑誌委員

4月号：横組P5、RI会長メッセージ。
「ほぼすべての大陸で大規模な武力紛争が起こっています」「平和を築く行動を互いに実践できるかどうかは、自分たち次第です。私たちは、相手の動機を疑い、最悪の解釈にすぐ飛びつくべきではありません。関係や気分を害させるような言葉を言われたら、その発言の意図を思いやりと好奇心をもって聞き返す機会が私たちにはあります。そうすれば、関係を修復するチャンスが生まれます」「相手を傷つけ、不信を生み出す言葉ではなく、より深い理解と実り豊かなつき合い方を一緒に見つけましょう」。

共感の心をもちましようというお話です。
P7「ロータリーが守る！ニッポンの動植物」半世紀前まで年に1種類だった動植物、昆虫の絶滅は今や年4万種に急増。動植物を守っていくことは環境を守り人を守ることに繋がる。ライチョウ、オミナエシ等、見易く説明されていてRCは素晴らしいなと思ながら拝見しました。P14「能登半島地震」被災地へのRCの支援活動。縦組P4「サステナビリティは大人の宿題」SDGsには“2030年”と具体的なゴールが決められました。169の詳細目標があり、次世代のために大人が動かなければなりません。スウェーデンの事例等取り上げ具体的に説明されています。P14「俳壇」は日高の独壇場のように素晴らしいと思いました。

【SAA報告】

- ◎ニコニコBOX
・吉島先生、今日は卓話有難うございます。新井君、田辺君
・大学院2年砲丸娘、日本グランプリシリーズ兵庫大会15m08で2位でした。シーズンスタートです。頑張ります。大野(康)君
・早退します。小川君、田辺君、内沼君
本日計5,000円、累計額831,501円。
◎8日例会当番は矢島(高)、吉田(行)会員です。

【卓 話】

講師紹介 大崎プログラム委員長
H7年11月飯能RC入会、在籍28年。H9年、日本公認会計士協会埼玉会会長。H14年、埼玉県公金管理総合調整委員会の初代会長(～3期)に就任され、ペイオフ後の県公金の運用を検討、埼玉県公金管理基準を策定。その後、県では年間30億円超の運用益を出す。H20年「国立障害者リハビリテーションセンター」不正事案検証第三者委員会委員。H27年、飯能市監査委員。現在は所沢税務署管内納税貯蓄組合連合会会長を務めておられます。

SERVICEの由来について

飯能RC クラブ戦略計画委員会 委員長

吉島一良 会員

ロータリー(RC)には二つの標語があります。一つが“Service Above Self”。もう一つが“One Profits Most Who Serves Best”(1928年当時は“One”ではなく“He”が主語)。最近では一つ目の「超我の奉仕」だけを示すようになってきました。“Service Above Self”は必ずしもRC独自のものとは言えないようです。私がニュージーランドに行った時、第二次世界大戦の戦没者慰霊碑のそばにこの標語が飾られていましたが、特にRCの名前は書かれていませんでした。正に「超我の奉仕」にふさわしい場所であったかなと思っております。

第1回炉辺会談でお話したことの繰り返しになってしまっていますが、アメリカを語る時、またRCを理解する時には“WASP(ワズプ)”をまず理解しなければなりません。“White Anglo-Saxon Protestant”の略で、アングロ・サクソン系の白人でプロテスタント教徒のアメリカ人を指します。1940年代まではアメリカの主流をなしてきました。現在でも人口の4割はプロテスタント、2割がカソリックと言われています。バイデン大統領はアメリカの第46代大統領ですが、過去にWASP以外の大統領は第35代のジョン・F・ケネディ大統領とオバマ大統領、現在のバイデン大統領の3名しか居りません。残りは全てWASPで占められております。

ポール・ハリスもイングランドからのピューリタンの末裔で、RCはWASPを中心に作られた団体と言われています。最初のメンバー4人のうちガスターとシルベスターの2人はドイツ人(「サクソン」はドイツの北西部のこと)ですから、4人のうち3人がWASPということになります(ハイラムの国籍は不明)。

このWASPの“P”、プロテスタントが、“Service”を語る時のカギを握っていると思えます。

大阪RCは2022年に100周年を迎えまし



た。その記念誌の中に、入会して数年目でプロテスタント教会に通っていた矢部会員の、以下のような記事が載っています。

「RCの雰囲気はプロテスタント教会とよく似ている。毎週1回開かれ、皆で歌を歌う。そして食事と共にする。そのあと

牧師がスピーチをする。また、献金もするがそれはまさしくニコニコボックスである。旅先の教会を訪れることもあり、これはメイクアップに該当するのではないか。そのため入会してまもなく自然に溶け込めたそうです。

プロテスタントを歴史的に振り返ると、ドイツのマルティン・ルターに辿り着きます。当時はカトリックが主流を成していたわけですが、世俗的な職業（農家、パン屋、医者等、我々が携わっている一般的な職業）が非世俗的な職業（神から選ばれた職業：王様、教会関係者、貴族）よりも下に見られていた時代でした。

16世紀初頭、ローマ教会が「買えば天国に行けるよ」ということで「免罪符」を発行するに至り、ルターはこの現状を強く批判し、その動きがヨーロッパ全土に広がって宗教改革が起きました。その結果、プロテスタント宗派が生まれます。プロテスタントとは「抵抗する人」という意味です。

「(ドイツ語の)“Beruf”とは世俗的な職業のことであるが、神から与えられた使命としての職業、世俗的な職業こそが『天職』であり、天から与えられた仕事に没頭することで禁欲的な生活を送ることができる」とルターは説きました。

ルター以後、「職業」が「天から与えられた職業」「天職」の意味を持つようになり、英語で“Vocation”“Calling”と宗教的な意味を含む言葉を使うようになったのにはこうした背景があります。

カトリックでは蓄財に罪悪感を持たせていたのですが、プロテスタントでは禁欲的に働いた上での蓄財は罪にならないと考えるようになり、その後、カルヴァン派の主張により利子を取っても良いのだということに結びついて、それが資本主義形成に強く影響したという主張があります(マックス・ウェーバー著『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』)。

シェイクスピアの『ヴェニスの商人』にはシャイロックというユダヤ人の金貸しが出てきます。当時、カトリックとしては無利息で借りていたのですが、ユダヤ人は金貸しを行うことができました。何故ユダヤ人にはできたのでしょうか。

ユダヤ教は大変厳しい教えですが、「ユダヤ人に利子を取ってはならない」ということだけが(戒律に)書かれていたので、ユダヤ人

以外には取っても良い、という解釈で金利を取っていたようです。

RCの職業奉仕哲学は、ルターやその後のカルヴァンの、「自らの職業は神からのおぼし召しであり、神への奉仕そのものである」という精神に影響を受けており、さらに遡ればキリスト教の原罪思想に行き着くのではないかと考えております。

「原罪」とはキリスト教の用語で、アダムとイヴが楽園で犯した人類最初の「神に背いた罪」。食べてはいけないと言われていた知恵の木の実を蛇に騙されて食べてしまった人類最初の罪であり、その後の人類が背負ってしまった罪のことです(『新約聖書』)。

このアダムとイヴの話は、ユダヤ教の「旧約聖書」の「創世記 第3章失楽園」にも、イスラム教の「コーラン」にも載っています。それぞれキリスト教とは解釈が違いますが、「コーラン」にも載っているということには違和感があるかもしれません。

そもそも、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教は唯一神教で、元は同じ神様から来ています。ユダヤの神はヤハウェ、イスラムの神はアッラーと呼ばれますが、一緒です。

同じ神様から生まれた宗教ですが、ユダヤ教とイスラム教は戒律が厳しく、食べるものも制限されています。何故キリスト教だけ、そのような制限が無いのでしょうか。

イエス・キリストはユダヤ人によって殺されます。十字架に縛りつけられ、人類の身代わりとなって原罪を背負って死んでいったということになっています。そのため、キリスト教は、イエス・キリストの教えに従って生きていく限りにおいて人類は救済される、特に制限の無い生活ができるという教えなのです。根本に「隣人愛(利他の心)」を説いていて、RCでも「利他の心」は極めて大事な言葉となっています。

ポール・ハリスは1868年に生まれ、東部のニューイングランドで祖父母に育てられました。奇しくも日本でRCを設立した米山梅吉もフレデリック・シェルドンも同じ年の生まれです。

ニューイングランドは、宗教的な迫害を受けてイギリス(イングランド)から逃れてきたピューリタンが辿り着いた場所であり、その影響が強いところです。当初ピューリタンはこの地で、清教徒の地縁血縁の「閉ざされた世界」という不寛容をもって再出発しましたが、様々な葛藤を経て、自由意志による契約社会という「寛容」へと変貌していきました。ここで生まれた「寛容」こそが、ポール・ハリスを通じてRCの寛容の発展の源となったのではないのでしょうか。

ポール・ハリスの「寛容」については、著書『ロータリーへの私の道』の中に「ロータリーが、事業と専門職務に携わる人の間に世界的な親睦をつくることのできたのは、寛容の精

神のおかげですが、この寛容の精神をもってすれば、世の中に不可能なことはなくなるでしょう」と書かれています。

RCの創設期には、まず仲間作り「クラブ奉仕」から始まり、その後は、シェルドンの“*He Profits Most Who Serves His Fellows*”を標語に掲げて「職業奉仕」に取り組みます。そして、1927年に「四大奉仕」となり、現在は「五大奉仕」となっています。

「ロータリーの目的」 (『手続要覧』より)

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

「五大奉仕部門」

2. …あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。…ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと…

「五大奉仕」で平等とは言え、「職業で奉仕を行う」ということがRCの特徴ではないかと思っております。

“*One Profits Most Who Serves Best*”であって“*They*”ではなく“*One*”。単独なのですね。一人で行うということが非常に大事であると言われております。“*We serve*”ではなくて“*I serve*”なのです。RCの奉仕は各自の日常の職業の中で奉仕“*Service*”を実践・推進することが基本理念として求められています。「職業奉仕抜きではRCはあり得ない」というのが他の奉仕団体が持たない理想であると言えるのではないのでしょうか。

かつては一業種一人ということでしたが、今でもいろんな業種の方と話せるわけです。例会を多く重ねるRCは勉強の場であるということがまず言えると思います。

1日24時間、寝る時間を除けば16時間。その中で最も多いのが仕事の時間ではないでしょうか。休みの日に福祉デーとか奉仕に参加することも大事ですが、自分の職業を通じて仕事の中で奉仕をする。これが一番大事なことではないかと私自身は思っております。そのためには企業の理念をもったり、生業を調べたりといったことが大事かと思っております。

少し時間がありますので、最後に一般教養としてのお話をしたいと思います。

3月にガザ地区でのラマダン期間中の停戦がニュースになりました。「ラマダン」とは「9月」のことです。この1か月間は日の出から日没まで食事をとりません。イスラムの厳しい教えの中で始まったもので、健康にも大事ですし、食事をできない人の気持ちも思いやろうという心も入っているそうです。

では、「9月」なのに何故「3月」なのでしょう。

イスラム暦は610年から「ヒジュラ暦」という太陰暦を使っています。月が地球を1周

するのに約29.5日。中国、日本もかつて使っていました。暦は29日と30日の繰り返し。59日の6倍だから年354日。太陽暦(グレゴリオ暦)と毎年11日ずつ違ってしまいます。イスラム暦はそのまま行きますので、11日ずつズレていくことになります。365を11で割ると33で、33年で追いつくという形をイスラム世界では頑なに守っております。

日本や中国には昔、閏月というのがあって、4年に1回、13か月の年がありました。10月があって閏10月がある。2回あったわけですが、それによって調整していたのですが、日本は明治6年に太陽暦に変えました。どうしてかと言うと、武士は何石という米の年俵がありましたけれども、明治政府は給料を払わなければなりません。「何故、閏月の年だけ13か月分を払わなければならないのか」ということで、予算が狂ってしまわないように、慌てて明治5年に決めて6年1月1日から給料を12か月に直したそうです。

イスラムの世界だけ、旧太陰暦を守っているということです。

もう一つ。日露戦争に日本が勝ったのは実はユダヤ人のお蔭であるというお話。

当時、日本銀行副総裁だった高橋是清が(戦費調達のため)欧米に日本の国債を売りつけに行きました。その時、国債を買ってくれたのがユダヤ資本の、ロスチャイルドとか、そういった方々でした。国債を買って頂いたお蔭で日本は資金を得て日露戦争に勝つことができたという歴史があります。

日露戦争が始まったのが1904年で、借金を完済したのが1986年。本当かどうか分かりませんが80年かかって返済し終わったということですよ。

ユダヤ人には著名な方が多いようで、カーン・マルクス、アインシュタイン、シャガール、スピルバーグ、最近では、ChatGPTを開発したサム・アルトマン、一番びっくりしたのはプリンケン国務長官です。彼はサウジアラビアに戦争の調停に行っているのですが、(イスラエルの)ネタニヤフ首相の前では「私はユダヤ人です」とはっきり述べていました。ユダヤ人というのは顔を見ても分かりません。イスラエルの国内法の定義には「(ユダヤ人とは)ユダヤ人の母から生まれた人、またはユダヤ教に改宗している人」という厳しい条件があります。世界で1600万人程居るそうで、イスラエルに700万人、アメリカに650万人、フランスに50万人とも言われます。

考え方としては、ユダヤ人は過去には欧州に土地を持ってはならないという法律があったりした時代もありましたが、今は「殲滅されるか、生き残るか。いずれかである」とユダヤ人から聞いたことがあります。したがってネタニヤフ首相はあれだけ凄い殺戮を行っている。ユダヤ人にはあとがない、ということなのだろうと思います。